

「1・17を忘れないために」明日につなぐ

西須磨防災福祉コミュニティ

企画概要・プログラム

企画概要

近々起こると予想される災害に対して防災リーダーの高齢化が進む中、地域の防災を守る青少年のリーダーの育成が急務であり、本企画を通じて1・17の震災経験を風化させることなく、青少年の防災意識を向上させる。

プログラム

- ・煙体験ハウスを設置して体験する
- ・水消火器を使用して初期消火訓練を実施する
- ・消防車展示して児童に防火着を着てもらい乗車体験してもらう
- ・環境局により仮設トイレを設置して見学してもらう
- ・水道局の給水車から給水袋に飲用水を給水する
- ・消防団の防災用品を展示して見学及び説明を行う
- ・消防団員が主導して救急救命講習を行う（AEDの取り扱い）
- ・西須磨小学校の校舎内で阪神淡路大震災当時の写真展示と映像を放映を行う
- ・婦人会及び防コミ関係者により雑炊を準備する
- ・地震体験（ゆれるん）

計画

事業費

事業全体にかかる費用	¥150,000円
提案助成額	¥120,000円

活動実績

12月	上旬	打合せ
1月	15日	訓練実施

参加団体

西須磨小学校とPTA、鷹取中学校とPTA、婦人会、民児協西須磨（東部、中部、西部）、ふれあいまちづくり協議会、青少年育成協議会、マリスト国際学校と幼稚園、須磨消防団第5分団、神戸女子大学、環境局、水道局、須磨消防署

活動写真



地震体験



阪神大震災当時の映像放映



炊き出し



煙体験



防火服体験と消防車乗車体験



消火訓練



消防団資器材展示



水道局の給水訓練